



町長回誌 No.115

町長日誌の第115号です。町長が日頃町民の皆さんと話し合ったことや色々な出来事を町長自ら書いたものです。町民皆さんのご意見・ご要望・ご感想をお待ちしています。

5月20日(月) PM5:30

今日は、雲が多いながらも晴れの天気となりましたが、午後3時を過ぎると町長室も暖房を入れなければ肌寒い感じがするぐらい、低温状態が続いています。オホーツク海沿岸地域が特に低温状態がひどく、農作物や漁業への影響がかなり心配されます。新年度が始まりゴールデンウィークも過ぎて、桜の花見も終わる時期のはずでしたが、20日を過ぎて桜の花が1輪も咲かないと言う事は、記録的な事なのだと思います。そのため畑の牧草の生育は極めて悪いのですが、道端の雑草の伸びだけは大了なもので、もうすぐ草刈りが必要になりそうです。この低温の影響は、産業だけでなく小中学校の運動会も日程が延期され、興部・沙留両中学校が6月2日、小学校が6月9日に決まりました。グラウンドも乾いてしっかり練習できる状態になりましたので、大勢の皆さんのご参加と応援をお願いします。

さて、昨年秋に火災に遭い現在仮店舗で営業していますAコープは、昨年からの経営が農協から離れ紋別・滝上のAコープを経営している紋別の方に移譲されています。その関係もあり現在地での再建に難色を示され様々な検討協議の結果、廃止をする方向で考えていましたテニスコートの場所に建設することになり、5月16日に議会臨時会においてテニスコートの廃止が決まりました。この土地は、元武藤医院の土地で昭和58年に町が買い取りその後テニスコートに整備して今日に至っています。町としては、商店街からAコープがなくなることは防ぎたいと考え様々な対策を検討しましたが、農協の経営でなくなっている事等から、町内に生鮮食品を取り扱う大きな店舗を残すことを第一として町有地であるテニスコートを株式会社Aコープに売却することにしました。なお、現在のAコープ店舗は取り壊され更地となる予定です。

5月17日(金)

朝6時55分発の飛行機で東京出張から帰ってきました。公用車が興部の春日町に近づく、沙留に向かう副町長の車とすれ違いました。何事があったか？と思いましたが、沙留小学校のグラウンドに熊が出た!!と言うではありませんか。中学校なら山に近いので頷けるのですが、住宅が多く、国道を横断して小学校のグラウンド侵入したであろう熊の足跡があったと言う事には驚きました。早速マスコミに知れ、テレビカメラが来るは、新聞記者は来るはで一寸した騒ぎになりました。しかし、よく話を聞きますと、この事件の発端は二日前の15日に沙留小学校の玄関のガラスが割られていたことに始まります。そこには鹿の毛が残っていたので、最初はシカが誤ってぶつかったものと思いましたが、その割れたガラスに向かって一直線に熊の足跡があったため、確証はないのですが熊に追われたシカがガラスにぶつかったと言う事になったようで、マスコミには良いニュースソースになったようです。因みに、理由は分からないのですが、以前から豊野、富丘、秋里では小学校があった頃の4月中旬から5月にかけて海の方に？向かう熊が出没するため、親に子供たちの送り迎えをお願いした事が何度もありました。今回の熊もそのような理由だったのか、本当にシカを追いかけたのかは不明です。ただ、子供たちに被害があっては大変ですから、すぐに教育委員会から学校に指示をして注意喚起をしています。それから、これは蛇足ですが、秋里の我が家とお隣の間の裏山には熊の巣穴がありますし、過去には、通りすがりの人が「お宅の裏の畑に熊が寝ている!」と言って飛び込んでくるのが何度も有りました。我が家の裏山や町有林には熊の棲家が昔からある様なのですが、牛が襲われたことは一度もありませんし、私たちの目に触れることはめったにありません。熊は非常に臆病で警戒心が強く白クローバーの花を好んで食べるような動物なのですが、最近ハンターに追われた経験のない熊が増えた上に、シカが増え冬でも食料にありつけるようになったため冬眠しない熊も居るとの事です。とにかく、カラスでも子育ての時は巣に近づくものは人間でも襲います。熊が子育てをしているこの時期は、人間側も気を使い配慮してあげることが自然の多い興部で暮らすルールなのでは？と私は思っています。

5月19日(日)

肌寒いものの天気恵まれ、第42回町民ロードレース大会や公園まつりが開催されました。総合センターでは第25回網走管内歌謡選手権大会が開催され管内から大勢の皆さんが応援に来町されました。この大会は、管内大衆歌謡連盟が主催で、興部町で理容院を営む斎藤勤さんが会長をされています。興部町で開催されるのは私が町長になってから3回目となります。出場者は50名を超え86歳から15歳まで幅広く、私も毎回特別審査員として参加させてもらっています。今年は宇津で酪農を営まれています吉水弘さんが見事チャンピオンになり全道大会に出場が決まりました。上手い下手の違いはあっても、皆さん好きな歌を楽しんで歌っている姿がとても輝いていました。最近町内の高齢者が5人10人と福祉センターに集まってカラオケを楽しんでいると伺いました。とても良い事なのですが、早速「町長、カラオケが古くて最近の歌が入っていない!何とかして!」と熱い要望を受けることになりました。簡単に「カラOK」は出来ませんが、よ〜く考えたいと思います。

先日NHKテレビで、今から何億年前なのかは忘れましたが、人間が二足歩行を手に入れたのと同時に癌細胞の遺伝子が人の体に組み込まれたことが最近の研究で解明されたと言う番組を放送していました。はるか昔の私たちのご先祖様の時代の事なのですが、私が昨年患った癌のルーツがそんなところにあったのかと思うと、何か人類の進歩を私の体で表現できた?と言うようにも思える今日この頃です。私たち人間も、熊も、山や海の幸も全て自然のメカニズムの一部なのです。今年は天気が悪い、冷害だと言ってもそれは自然界にとって瞬きにもならない時間なのでしょう。しかし、私たちはその自然界に挑戦しながら食料やエネルギーを得ていることをいつも忘れてはならないと思います。では、また

お便りをいただく場合は、適当な便箋等を封筒など(使い古しのもので構いません)に入れ、封をして、町役場窓口か、お知り合いの町職員にお渡し願います。町長のみ開封とし、お返事をさせていただきます。不明な点は、総務課総務厚生係まで。TEL 82・2131です。